

## 原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和6年2月2日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：吉野長官官房総務課長

### <本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから2月2日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

○吉野総務課長 報道官の吉野です。

原子力規制委員会の広報日程について御説明します。

「審査会合、会見などについて」の件の3件目、2月6日に第512回核燃料施設等の新規制基準適合性に係る審査会合が開催されます。対応は杉山委員です。

この日の議題は、2つとも日本原子力研究開発機構の高速実験炉原子炉施設（常陽）に関するものでございます。

議題の1は、保安規定の変更の認可に関するもので、2007年のトラブルで発生したルースパーツのうち、破損して固定ピンの形状を有していないものが炉の外に出た場合の影響について事業者から説明が行われます。また、長期施設管理方針の審査に向けて、冷温停止状態にあるナトリウムの特有のリスクについても説明が行われる予定となっております。

議題の2は、設計及び工事計画の認可に関するもので、現在、アルゴンガス系配管に取り付けられている試験装置を外すということについて説明が行われる予定となっております。

4番目の案件、第1回実用発電用原子炉の長期施設管理計画等に係る審査会合、これは金城審議官が対応されます。これも同日2月6日火曜日の開催です。

高経年化の審査の1つ目の案件として、関西電力株式会社大飯発電所3号炉及び4号炉の長期施設管理計画の認可申請に係る審査が行われます。

大飯発電所は、3号炉が運転開始から32年、4号炉が30年を経過しております。既に両方とも高経年化技術評価の認可を受けております。3号炉については2021年11月、4号炉については2022年8月にそれぞれ認可を受けております。今回は新しい高経年化炉の規制に対応するために、長期施設管理計画の認可を改めて行います。新たに審査の対象となりましたサプライチェーンの管理、品質管理についての評価が中心になると聞いております。

2月8日木曜日、7番目の案件ですが、第34回実用発電用原子炉施設の廃止措置計画に係る審査会合が行われます。対応は田中委員です。

議題は、中国電力株式会社島根原子力発電所1号炉の廃止措置計画の変更認可申請及び原子炉施設保安規定変更認可申請についてです。

島根原子力発電所1号炉は2015年に廃炉となっております、廃止措置を進めているところです。廃止措置計画の変更について12月11日に、また、それに伴う保安規定の変更について1月23日に申請がありましたため審査を行うものです。今回の変更は、サブプレッションチェンバーやタービンなど、原子炉周辺施設の解体プロセスに係る計画の具体化が内容となっております。

2月9日、8番目の案件ですが、第1225回原子力発電所の新規規制基準適合性に係る審査会合が開催されます。対応は石渡委員です。

議題1は「東北電力株式会社東通原子力発電所の基準津波の策定について」です。

前回10月6日の審査で津波の組合せ評価の審査などが終了しておりますので、今回は基準津波の策定が議論される予定となっております。

議題の2は「中部電力株式会社浜岡原子力発電所3号炉及び4号炉の津波評価について」です。

昨年12月1日の審査で、プレート間地震と海洋プレート内地震の組合せの要否の整理について、データ不足などがあったことから、その論理構成も含め再度議論がされることとなっております。再度事業者から説明が予定されております。

議題の3は「日本原子力発電株式会社敦賀発電所2号炉の敷地内のD-1トレンチ内に認められるK断層の活動性について」です

本件は、12月8日に前回審査会合が行われております。その後、石渡委員が現地を視察しております。2月9日は、これまでの規制委員会のコメントに対し、今後の日本原子力発電株式会社からの回答スケジュールが示される予定となっております。

最後に「委員の現地視察等について」です。

杉山委員が高浜発電所3・4号炉の現地調査を行う予定となっております。2月8日には福井県敦賀原子力防災センター及び福井県美浜原子力防災センターを視察されます。その後、2月9日に高浜発電所の現地調査を行います。

今回の現地調査では、運転延長認可の申請に関して、4号炉の原子炉格納容器内や海水ポンプエリアのコンクリートのコアサンプルの採取位置、また、取替えが予定されております4号炉の蒸気発生器などを見るのが予定されております。

本日の案件は以上です。

## <質疑応答>

○司会 皆様からの質問をお受けします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから質問をお願いいたします。御質問のある方は手を挙げてください。

よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。ありがとうございます

た。

—了—